

常陸大宮市の飛躍を願い 賀詞交歓会

1月5日、賀詞交歓会が、西部総合公園体育館において開催され、約400人が出席し新年のあいさつを交わしました。

交歓会では、平成22年中に善意銀行、医師確保基金、奨学基金、ふるさと応援寄付、施設整備に20万円（相当）以上の寄付をされた個人・団体への感謝状の贈呈と、叙勲・褒章受章者への記念品の贈呈が行われました。

また、アトラクションとして、祥絃会（前田幸子代表）による箏曲が披露され、華やかに新春を祝いました。



統計功労者表彰

1月19日、茨城県庁において平成22年度茨城県統計功労者表彰式が行われました。

大会では、旭日单光章を受章された増子良雄さんと藍綬褒章を受章された小野瀬泰さんの紹介や、統計功労者の表彰と感謝状の贈呈が行われました。

*農林水産大臣表彰（農林業センサス）
坪 将秀（長沢）



決意新たに一出初式—

1月9日、平成23年の消防出初式がおおみや消防広場で開催されました。

1,000人を超える市消防職員や消防団員等が一堂に会し、士気の高揚と団結の強化を図り、今年一年の防災に対する決意を新たにしました。

また、功績をたたえ、団員の皆さんや退団者、消防協力者の方々284人に表彰・感謝状が贈呈されました。



*知事表彰

菊池 仁（照田）

相田喜一郎（中富町）

國安せつ子（檜山）

小関 誠（入本郷）

*統計協会総裁表彰

宇留野房子（小野）

堀江 隆一（鷺子）

野上 健一（八田）

*厚生労働大臣表彰

伊藤電機株式会社茨城工場

なお、坪さんの2010年世界農林業センサス功労者農林水産大臣表彰の受賞は、永年にわたり農林水産省が所管する統計調査事務に協力され、その功績が認められ表彰されたものです。

善意をありがとう

順不同・敬称略

《常陸大宮市医師確保基金へ》

大宮陸運有限会社
代表取締役 塩幡防
200,000円

有限会社アオヤマ
代表取締役 青山みとり
200,000円

坂井 勇
200,000円

《常陸大宮市へ》



中村新聞店
車椅子1台



いっしょにまちづくり

全国トップクラスの交流事業

茨城大学 人文学部 講師
小原 規宏さん

今年度も常陸大宮市と茨城大学は様々な連携事業を実現させることが出来ました。とりわけ、農業を研究している私にとって、農業を介した地域と茨城大生との「定期的な」交流が実現したことは強く印象に残っています。



少子高齢化時代を迎えた今、交流人口の増大による社会の再構築は急務であり、地域の発信拠点としての役割を担う大学の多くで大学生と地域との交流が試みられています。そのようななかで進展した地域と茨城大生との交流は、質的にも量的にも全国でトップクラスだと思います。

交流に参加する学生は、回を重ねるごとに目を輝かせ、大学の中に新しい心地よい風を吹かせてくれています。

今年度も関係者の方々には大変お世話になりました。

・市と茨城大学とは相互に連携協力し「豊かな自然と調和した安心・快適な活力のまち」を目指して各事業に取り組んでいます。

旬の食材で料理教室

1月19日、おおみやコミュニティセンターの実習室で、生活に役立つ知識を学んでもらおうと、男女共同参画推進会議が中心となり、男の料理教室が開かれました。

講師は、市内で割烹料理店を営む茅根和史氏と長岡久人氏。

旬の食材スケトウダラを使った、料理2品を作りました。

参加した13人の方は、タラのさばき方のメモを取ったり、鍋に入れる調味料の順番や火加減等について質問したりしながら、熱心に取り組んでいました。



自分で育てた楮で紙すき体験

1月23日、美和高齢者コミュニティセンターで、体験講座「コウゾを育てて和紙を漉こう！」が行われ、舟生の菊池三千春さん、盛金の高村喜典さんの指導のもと、紙すき体験が行われました。

最初に、12月の講座で収穫し、表皮取りまで終わっている楮を柔らかくなるまで煮て、次にその楮を水にさらし、手でちり等を取ったあと、棒でよくたたいて打ちほぐしました。

そして、よく打ちこなした楮を水の中にいれ、トロロアオイを加えてよく混ぜ、紙にすき上げました。

水を使う作業が多く、冷たく細かい作業でしたが、14人の参加者は丁寧に行っていました。

なお、この講座の詳しい活動の様子は、2月15日から市歴史民俗資料館で開催されている企画展「水戸の紙く生産と流通と消費」（最終日4月10日）でパネルを展示して紹介しています。



～「広報常陸大宮1月号」に誤りがありました～

5ページ

「◆貸借対照表(バランスシート)(H22. 3.31現在)◆」
「財源」の「純資産の部」の下部分に、「(資産の財源のうち今後返済しなければならない金額=将来世帯の負担分)」が誤って挿入されてしまいました。

総務部 財政課 財政グループ ☎52-1111 (内線376)

最終ページ

美和診療所の新診療所での診療開始は「今春」です。

保健福祉部 医療保険課 保険グループ

☎52-1111 (内線162)

お詫びして訂正します。

知市ってニュース!

このコーナーでは、市民の皆さんからの情報をお待ちしています。写真と原稿をお持ちください。

なお、お寄せいただいた情報は掲載できない場合もありますので、ご了承ください。

★企画課情報・広報グループ

☎ 52-1111 内線383

FAX 53-6010

✉ kikaku@city.hitachiomiya.lg.jp